


科目名: <b>コミュニケーション論</b>		科目コード	AA46
担当講師: 山田 敏世		単位	2
		配当年次	1

**科目の概要**

現代の情報化社会では、モノや情報は足りていても、心が満たされるコミュニケーションがとれない、という状況が起きています。本科目では、対人コミュニケーションに的を絞って、行動科学に基づいた実践的コミュニケーションの方法を学習します。テキストの第1・2章では、コミュニケーションの基礎的理論を学習し、第3・4章では「交流分析」と「ソーシャル・スタイル」という実践的手法を用いて豊かな対人関係のあり方を学習します。

履修の前提となる科目  あり  なし 科目名:

**科目の到達目標**  
 ①コミュニケーション論の基本概念や専門用語について理解し、説明することができる。  
 ②現実社会におけるコミュニケーションについての事例を論理的に考察できる。

**テキスト** 『コミュニケーション』宮城 まり子,産業能率大学

**成績評価の方法**

客観問題	記述問題
客観問題の評価割合は40%です。	記述問題の評価割合は60%です。

**事後学習** スクーリングで得た「知識・気づき」を元に交流分析の自我状態の理解・ソーシャルスタイルにおける4つのスタイルの行動特性を社会活動・対人関係の場で実践してください。

**さらに学習を深めるための参考文献**

『コミュニケーション入門』船津 衛,有斐閣アルマ,2010年  
 産業能率大学総合研究所では、コミュニケーションの通信研修を複数実施しています。単位取得にはなりません、ことば遣いやマナーなど理解を深めたい学習に有効です。